

新型コロナウイルスワクチン 接種のお知らせ

接種費用
無料
(全額公費)



ワクチン接種までの流れ

1 接種券が届いたら

● 予約希望の方

3つのいずれかの方法でご予約ください

国の優先接種順位に基づき順次接種を開始するので、ご自身の順番をご確認ください。



**4月19日(月)より
予約受付を
開始します**

医療機関への直接のご予約は出来ません

蕪崎市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター

コロナワクチン予約

電話番号: **0570-067489**

FAX: **0551-23-4316** (聴覚障がいの方向け)

受付時間: 8時30分~17時15分(平日のみ)

インターネット

<https://vc.liny.jp/3092>



LINEで友達登録をして
予約画面へ



①QRコードを読み込む



②【追加】を選択する



③【トーク】を選択する

● 接種に不安がある方

ワクチンの安全性、副反応などのご相談

厚生労働省新型コロナウイルスワクチンコールセンター

電話番号: **0120-761-770**

受付時間: 9時~21時(土、日、祝日を含む)

FAX: **03-3581-6251** (聴覚障がいの方向け)

山梨県新型コロナウイルスワクチン専門相談ダイヤル

電話番号: **055-223-8878**

受付時間: 8時30分~20時30分

(土、日、祝日を含む)

● 手続等の相談をしたい方

入院・入所中などの場合の手続、接種の流れなどのご相談

蕪崎市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター

電話番号: **0570-067489**

受付時間: 8時30分~17時15分(平日のみ)

2 接種可能な個別医療機関や集団接種会場

個別・集団とも、予約の受付は市コールセンター（WEB・LINE）にて承ります。

※個別医療機関への直接のご予約は出来ませんのでご注意ください。

<p>個別医療機関 実施曜日： 月曜日～土曜日 ※医療機関ごとの 休診日は除きます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・まえざわクリニック ・秋山内科クリニック ・きつかわ整形外科クリニック ・本町クリニック ・にこにこクリニックこでら小児科 ・岩下内科医院 ・藤森耳鼻咽喉科医院 ・ますやま整形外科クリニック ・野口外科胃腸科 ・三井医院 ・こまいこどもクリニック ・秋山脳外科 ・いいのクリニック ・たのくらクリニック ・葦崎クリニック ・寺本医院 ・千野眼科医院 ・藤井平皮膚科 ・葦崎おはな産婦人科 ・恵信葦崎相互病院 ・葦崎市立病院
<p>集団接種会場 実施曜日：日曜日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・葦崎市保健福祉センター（今後、接種状況により会場が変更になる可能性があります）

3 当日の持ち物等

- 記入済みの予診票
- 接種券（このお知らせに同封のものを、そのままお持ちください）
- 本人確認書類（健康保険証、運転免許証等）

※接種時は、**肩を出しやすい服装**でお越しください。

※キャンセルされる場合はコールセンター（0570-067489）へ
極力2日前までにお電話ください。

- **予約した日時・場所をメモしましょう。**

肩を出しやすい服装で
来てください



1 回目	日時	月	日()	時	分
	場所				
2 回目	日時	月	日()	時	分
	場所				

4 よくあるご質問

Q1 ワクチン接種にかかる費用はいくらですか？

A1. 希望者は無料で接種可能です。

Q2 ワクチンは何回接種しますか？

A2. 同じワクチンは2回接種が必要です。
※1回目接種後に2回目の予約についてご案内いたします。

Q3 ワクチン(ファイザー社製)の特徴は？

A3. このワクチンは、メッセンジャー RNA (mRNA) ワクチンであり、SARS-CoV-2 のスパイクタンパク質（ウイルスがヒトの細胞へ侵入するために必要なタンパク質）の設計図となる mRNA を脂質の膜に包んだ製剤です。本剤接種により mRNA がヒトの細胞内に取り込まれると、この mRNA を基に細胞内でウイルスのスパイクタンパク質が産生され、スパイクタンパク質に対する中和抗体産生及び細胞性免疫応答が誘導されることで、SARS-CoV-2 による感染症の予防ができると考えられています。
含まれる成分は下表のとおりです。

有効成分	・トジナメラン（ヒトの細胞膜に結合する働きを持つスパイクタンパク質の全長体をコードする mRNA）
添加物	<ul style="list-style-type: none"> ・ALC-0315：[(4-ヒドロキシブチル) アザンジール] ビス（ヘキサン-6,1-ジール）ビス（2-ヘキシルデカン酸エステル） ・ALC-0159：2-[(ポリエチレングリコール)-2000]-N,N-ジテトラデシルアセトアミド ・DSPC：1,2-ジステアロイル-sn-グリセロ-3-ホスホコリン ・コレステロール ・塩化カリウム ・リン酸二水素カリウム ・塩化ナトリウム ・リン酸水素ナトリウム二水和物 ・精製白糖

Q4 国の優先接種順位とはどのようなものですか。

A4. 当面の間、確保できるワクチンの量に限りがあるため、国により以下のとおり優先接種の順位が示されています。

- ①医療従事者等 ②高齢者(令和3年度中に65歳以上に達する方) ③高齢者以外で基礎疾患を有する方や高齢者施設等で従事されている方 ④①～③以外の方

Q5 市外(県外)のかかりつけ医(入所施設)にて接種を受けられますか?

A5. やむを得ない事情がある場合には、住民票のある自治体以外でも接種が可能とされています。その場合には、原則、接種を希望する医療機関等のある市町村に対し事前の届け出が必要となります。

Q6 ワクチンの効果はどのくらいありますか?

A6. 2回目の接種から7日目以降におけるワクチンの有効性(発症予防効果)は約95.0%でした。臨床試験は継続中であり、今後さらに情報が得られる予定です。

Q7 新型コロナワクチンの接種は受けなければならないですか?

A7. ワクチンの接種にはご本人の同意が必要であり、強制されるものではありません。

Q8 予防接種を受ければ、感染対策はしなくてよいですか?

A8. このワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発症を予防するものです。感染を予防する効果は評価されていないことから、予防接種後もマスクの着用、密集、密接及び密閉の回避、手洗いや咳エチケットなど、基本的な感染予防対策が必要です。

Q9 別の種類のワクチンの接種も予定しているが、どうしたらよいですか?

A9. このワクチンは単独での接種となります。別の種類のワクチンの接種は、原則としてこのワクチン接種日から前後13日以上をあける必要があります。

Q10 予防接種を受けることができない人は?

A10. 次に該当する場合は予防接種を受けることができません。

- 明らかに発熱している人^(※1)
- 重い急性疾患にかかっている人
- このワクチンの成分に対し重度の過敏症^(※2)の既往歴のある人
- 上記以外で、予防接種を受けることが不適当な状態にある人

(※1) 明らかな発熱とは通常37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温を鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。

(※2) アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。

Q11 予防接種を受けるときに注意が必要な人は?

A11. 次に該当する場合は、あらかじめかかりつけ医によく相談してください。

- 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- 過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
- 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- 過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
- 過去にけいれんを起こしたことがある人
- このワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

Q12 万が一健康被害が起きた時にはどのような補償がありますか?

A12. 予防接種では健康被害(病気になったり障害が残ったりすること)が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことができないことから、救済制度が設けられています。新型コロナワクチンの予防接種によって健康被害が生じた場合にも、その健康被害が接種を受けたことによるものであると厚生労働大臣が認定したときは、予防接種法に基づく救済(医療費・障害年金等の給付など)が受けられます。

ワクチンを受けた後は、 15分以上は接種会場で 座って様子を見てください※。



お待ちの間も、感染対策をお願いします。

(マスクをする、隣の人と距離をとる、会話を控えるなど)

※過去にアナフィラキシーを含む、重いアレルギー症状を起こしたことがある方や、採血等で気分が悪くなったり、失神等を起こしたことがある方は、30分ほどお待ちください。

接種後、すぐに現れる可能性のある症状について

接種日当日

アナフィラキシー	<ul style="list-style-type: none"> 薬や食物が体に入ってから、短時間で起こることのあるアレルギー反応です。 じんま疹などの皮膚症状、腹痛や嘔吐などの消化器症状、息苦しさなどの呼吸器症状が、急に起こります。血圧低下や意識レベルの低下(呼びかけに反応しない)を伴う場合をアナフィラキシーショックと呼びます。 起こることは極めてまれですが、接種後にもアナフィラキシーが起こっても、すぐに対応が可能なよう、ワクチンの接種会場や医療機関では、医薬品などの準備をしています。
血管迷走神経反射	<ul style="list-style-type: none"> ワクチン接種に対する緊張や、強い痛みをきっかけに、立ちくらみがしたり、血の気が引いて時に気を失うことがあります。 誰にでも起こる可能性がある体の反応で、通常、横になって休めば自然に回復します。 倒れてケガをしないように、背もたれのある椅子に座って様子を見てください。

ワクチンを受けた日の
注意点

- 激しい運動は控えてください。
- 接種部位は清潔に保ちましょう。接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部分は強くこすらないようにしましょう。



接種後、数日以内に現れる可能性のある症状について

数日

発現割合	症状
50%以上	接種部位の痛み、疲労、頭痛
10-50%	筋肉痛、悪寒、関節痛、下痢、発熱、接種部位の腫れ
1-10%	吐き気、嘔吐

コミナティ[®]添付文書より改編

- インフルエンザ等のワクチンより痛みが強いと感じる方もいます。
- これらの症状の大部分は、接種後数日以内に回復しています。
- 疲労や関節痛、発熱など、1回目より2回目の方が、頻度が高くなる症状もあります。

新型コロナワクチンの詳しい情報については、
厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚労 コロナ ワクチン 検索



ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。